



発行 成沢学区  
コミュニティ  
推進会  
「ふれあい」

責任者 西 英信  
発行者 広 報 部



# 成沢地区賀詞交歓会 華やかに開催

1月11日(土) 10時から成沢交流センター1号室で成沢地区賀詞交歓会が開かれました。来賓の方々やふれあい役員、専門部、推進員、自主グループの有志など約40名が参加しました。



堂平団地から

## 謹賀新年



最後は會田さんの一本締めで開きとなりました。

長谷川事務局長の司会で、巴会による初春を寿ぐ日舞「二代目」や成沢剣舞会による勇壮な剣舞「武田節」が披露されました。  
西会長の挨拶に続いて黒澤利枝さんの発声で乾杯の後、懇談に移り、成沢ドリムスの手作りのご馳走に、懇談も弾みました。  
お楽しみ抽選会では會田幸子さんが特賞を獲得、特別賞5件に当選した市毛さんや篠原さんの生オケの披露もあって会場は大層盛り上がりしました。

## 近所付き合いを大切にしよう！

成沢学区コミュニティ推進会

会長 西 英信



明けましておめでとうございます。令和7年の新春を迎え、心からお喜び申し上げます。

日頃より成沢学区コミュニティ推進会の運営にご協力を賜り感謝申し上げます。

昨年は新型コロナの収束に伴って、ほぼ通常の活動に戻りましたが、感染対策に留意しての活動を継続してきました。

夏祭りでは猛暑と雨の中、多くの参加者で賑わい、秋の文化祭では、文化公演会で若松れい子歌謡ショーなどが行われ、市の行事との兼ね合いで1週延期となった文化祭では自主グループの芸能・作品発表と展示が行われました。また、市初のシーサイドマラソンには多くのボランティアが参加して大会の成功に貢献して頂きました。

さて、少子高齢化が進む中でコミュニティの役割が重要なことは周知と思えますが特に日頃の近所付き合いが大切です。今年には巳年、「復活と再生」、新しいことが始まる年と言われています。古い皮を脱ぎ、新しい自分を見直していきたいものです。

令和7年も成沢地区がにぎやかになるよう、各支部や諸団体のご協力を頂き活動を実施して参ります。今後も成沢のまち作りのため諸課題に取り組んで参りますので、ご協力ご支援をお願いいたします。

### 常陸秋そばを堪能 講習会開く

11月10日(日)、瀬谷正義さんを講師にお願いして、蕎麦打ち講座が開かれました。毎年人気の講座で、初心者から経験者まで19名と多くの方が参加しました。

講師の実演に倣いながら、水まわし、練り、延ばし、重ね切り、茹で、水しめまで、全工程を体験しました。お昼は打ち立てのそばに野菜のかき揚げを分担して作り、講師が打った手打ちの「常陸秋蕎麦」をみんなでいただき、身も心も満ちた一日となりました。



### 恒例の味噌づくり賑わう

12月23・24日、蛭田三雄さんを講師に恒例の味噌づくり講座が開催されました。

前日から一晩水につけた大豆を茹で上げ、粉碎し、広げた素地に麴と塩を混ぜ、十分に捏ねて味噌玉を作れば仕込みは完成です。

毎年、味噌づくりは人気が高く、男性6名、女性24名で内6名が初参加であった。初めて参加した人の感想は「伝統を引き継ぐのが大切で、みんなで作業するのが楽しかった」とのこと。一人10kgずつを持ち帰り、食べ頃は今年春から夏頃。美味しく作るコツは味噌玉を作る時の温度だそう。活気溢れる講座でした。



### 親子で遊ぼう クリスマス会

11月19日(木)、青少年育成推進会とおもちやライブラリー主催で親子で遊ぼうとクリスマス会が行われ、15組32名が参加しました。

紙芝居の後、ボール回しゲームや紙コップキャッチャーなどで楽しみました。

最後にサンタクロースからプレゼントをもらい、大満足の一日となりました。



### リース作り

12月7日(土)、松川達弥さんを講師に、クリスマスリースと壁飾り作りが行われ、親子15名が参加しました。

身近にある木の実や草花など、自然素材がたくさん用意され、クリスマススに向けカラフルで独創的な作品が出来上がり、全員大喜びでした。



### 正月の花を生ける 生花教室

12月26日(木)、石井紘子さんを講師に17名が参加して行われました。縁起の良いとされる若松、蠟梅、金柳、菊等を講師の解説と指導を受けながら花器に盛り付け、それぞれ個性あふれる作品を仕上げました。

また21日は青少年育成推進会主催の「親子生花教室」も開かれ、楽しいひと時を過ごしました。



### タブレット講座開く 生涯学習部

11月15日(金)、初めてのタブレット講座が開催され7名が参加しました。市から供与されたタブレット端末の有効活用を図る目的で、電源の入れ方から指での画面操作、文字入力やアプリの使い方などを学びました。今後、各種の場での利用拡大が期待されます。



### 減塩料理教室 食改G

12月11日(水)、男女7名が参加して「減塩料理教室」が開かれました。持ち寄ったみそ汁の塩分濃度を測り、減塩の知識を学んだ後、3班に分かれ調理を開始しました。今回の献立メニューは①白い蒸しパン②しっとりよだれ鶏③ミネストローネの3品でした。スタッフの準備と指導で順調かつ和やかに調理が進み、最後はみんなで試食して終了しました。



### 門松を制作(12月14日)

下記メンバーで制作され、交流センター玄関に飾られました。

瀬谷正義、郡司武久、安藤榮一、矢吹昭、長谷川順一、西英信 の各氏

